



# ハクサイ編



病害虫注意報  
2018年8月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 育苗期・定植時の防除特集

### セル苗防除

散布よりも効果が長く、飛散しにくい粒剤処理や灌注処理で、忙しい時期もしっかり防除を行いましょ！

は種時

ダントツ粒剤

又は

プリンス  
フロアブル



定植3~5日前

ベリマークSC

又は

定植時

アルバリン粒剤

### ダントツ粒剤

0.25g/株  
は種時/1回  
セル成型育苗トレイの  
上から散布

【適用害虫】  
ハイマダラノメイガ  
アブラムシ類

又は

### プリンスフロアブル

100倍 灌注  
0.5リットル/セル成型育苗トレイ  
定植前まで/1回  
(散布2回と合わせ3回以内)

【適用害虫】  
ハイマダラノメイガ、コナガ

### ベリマークSC

400倍 灌注  
0.5リットル/セル成型育苗トレイ  
育苗後半~定植当日/1回

【適用害虫】 **灌注専用剤**

コナガ、ハスモンヨウ、アオムシ、  
ハイマダラノメイガ、アブラムシ類  
カブラハバチ

☆ベリマーク灌注のポイント  
灌注処理は**定植3~5日前**がおすすめ。  
8~9月の処理時期は、残効2週間として、  
チョウ目害虫防除の薬剤散布を行いましょ！



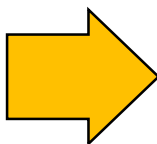
又は

### アルバリン粒剤

2~3g/株 定植時/1回/植穴土壌混和

【適用害虫】  
アブラムシ類(2g/株)、コナガ、アオムシ  
ハイマダラノメイガ(3g/株)

は種時期の薬剤処理後  
2週間前後、もしくは虫が  
発生した場合は、適宜  
薬剤散布をしてください。



チョウ目害虫対策

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/ 回数	散布可能 本葉枚数
アフーム乳剤	1,000~2,000倍	7日前/3回	0.5葉
プリンスフロアブル	2,000倍	21日前/2回	1.0葉
スピノエース顆粒水和剤	2,500~5,000倍	3日前/3回	1.0葉
エルサン乳剤	1,500~2,000倍 (※)	21日前/3回	1.5葉

**軟腐病**でお困りの圃場には！(※)育苗期の薬害対策として、倍率は登録範囲内で少し薄い倍率を表記しています。

### オリゼメート粒剤

6~9kg/10a 全面土壌混和  
は種時又は定植時/1回

定植時に処理すると作物の抵抗性を誘導し、  
細菌性病害を予防します！



### ファイトオーツ

酵母由来のアミノ酸を配合  
毛細根が充実する

おすすめ使用方法

- ・育苗期・定植7日前→灌注処理
  - ・定植直前→どぶ漬け処理
- いずれも1,000倍で使用しましょ！

ベリマークSCや  
ペンタキープと  
混用灌注もおススメ！



肥料登録：生第83241号

### 新規登録

### ファインセーブフロアブル

2018年3月30日新規登録  
コナガ、アオムシ

100~300L/10a 散布 7日前/2回  
1,000倍 (コナガ1,000~2,000倍)  
新規作用点！ 耐雨性で優れた残効！



### ペンタキープHyper 肥料登録：生第93701号

5,000~7,000倍

5-アミノレブリン酸(ALA)で**光合成効率UP!**  
N-P-K=8-6-4+微量要素

### エレマックス赤 N-P-K=0-28-26

亜リン酸  
だから  
速効性！

軟弱株の予防・植物の病害抵抗性を向上  
肥料登録：輸第9423号  
・育苗期 定植7日前に葉面散布 1,000倍で使用しましょ！

